2024 年 8 月下旬配本予定

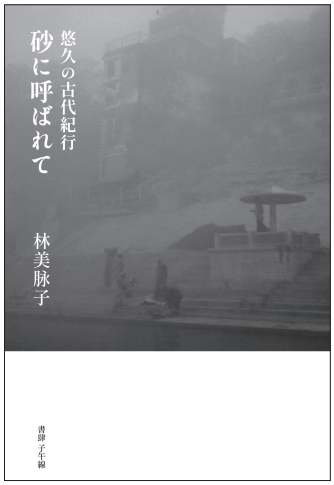
悠久の古代紀行　砂に呼ばれて

林 美脉子 著

四六判・並製／ 312 頁／定価 2,500 円+税
ISBN978-4-908568-43-5　C0095　¥2500E

詩が言葉を受肉する彼方へ
言葉になるまえの遥かな声に呼ばれ、
古代がいまだ息づいていたインド、エジプト、中国を巡る詩人のひとり旅

自分はどこからきたのか――。その問いに導かれ、ひとり飛び込んだインドへの旅路にはじまり、エジプト、中国を巡った詩人・林美脉子による約 35 年前の旅の記録。
抗えない思いに突き動かされて世界四大文明の地を彷徨った著者の言葉によって、いまや感じることのできない、もはや消え去ってしまった古代の混沌とした息吹が感じられる一冊。
装幀＝菊井崇史



林 美脉子（はやし・みおこ）

詩人。北海道滝川市生まれ札幌市在住。第 1 詩集に『撃つ夏』(創映出版、1974 年)。インドをテーマにした第 3 詩集『緋のシャンバラへ』(書肆山田、1985 年) 所収の作品「陰画の岸」で第 8 回ケネスレクスロス詩賞を受賞。エジプト旅行の詩作品を含む第 4 詩集『新シルル紀・考』(書肆山田、1988 年)。第 5 詩集『宙音』(書肆山田、2011 年) で第 45 回北海道新聞文学賞詩部門本賞受賞。以後、詩集『黄泉幻記』(2013 年)、『エフェメラの夜陰』(2015 年)、『タエ・恩寵の道行』(2017 年、いずれも書肆山田)、『レゴリス／北緯四十三度』(思潮社、2013 年) を刊行。

目次

はじめに／インド・エジプトひとり旅　砂に呼ばれて　幼年の砂漠体験／月の砂漠を／石の秘密／なにゆえにこの宇宙項へ／ひとり旅開眼／声の受肉／／中国ひとり旅　異次元へのくぐり戸　謎めいた拒絶感――西安へ／桃源郷と黄泉境――西安から酒泉へ／飛天乱舞――敦煌へ／南京東路大団円――蘭州から上海へ／おわりに

▶ご注文はツバメ出版流通まで　FAX 03-3721-1922
TEL 03-6715-6121　E-mail info@tsubamebook.com　http://tsubamebook.com

貴店名（番線印）	書肆子午線 新刊	info@shoshi-shigosen.co.jp 返品条件注文扱い　返品了解 ツバメ出版流通：川人
ご担当　様	ご注文数　冊	悠久の古代紀行　砂に呼ばれて ISBN978-4-908568-43-5　C0095 四六判・並製／ 312 頁／定価=本体 2,500 円+税